

事例で学ぶ！ 契約コンプライアンス — 信頼を守る取引と契約

昨今、企業活動における法令遵守や取引の透明性が一層求められています。国際的な規制強化やコンプライアンス違反による企業の信用失墜事例が増加する中、契約の不備や誤解は重大なリスクにつながります。本コースは、実際のケースを通じてリスクの本質を理解し、適切な契約管理と取引の信頼性を確保する力を養うために不可欠です。企業の持続的成長と社会的信頼を守るため、今こそ学習が必要です。

POINT 01

最新トレンドを網羅！

適正な手続き → 公正な取引 → トラブル対応の流れに、健全な取引文化やガバナンスの視点も加え、信頼ある取引行動に繋がれます。



POINT 02

「気づき→学び→実践」

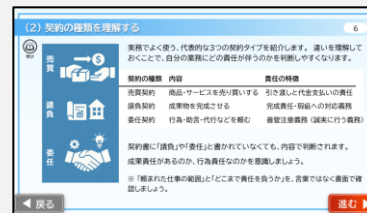
「気づき→学び→実践」の段階的な学習を通して、適切な行動を考えることができるようになります。

気づき	身近なケースから「これって大丈夫？」を考える。
学び	法律やルールの背景をわかりやすく整理する。
実践	具体的な職場行動としてどう生かすかを考える。

POINT 03

図表で複雑な制度もすぐ把握

契約の基本、独禁法・取適法、公正取引のポイントなどを図表で整理し、判断基準を視覚的に理解しやすくなっています。



事例で学ぶ！ 契約コンプライアンス ― 信頼を守る取引と契約

学習目標

- ・ 契約や取引の基本を理解し、適正な手続きと確認を行う力を養う。
- ・ 立場の違いに配慮し、公正で対等な取引関係を維持する意識を持つ。
- ・ トラブル発生時に、早期報告と誠実な対応で信頼を回復する方法を学ぶ。
- ・ 独占禁止法・取適法などの法令趣旨を理解し、日常の判断に活かす。
- ・ 「法令遵守」から一歩進んで、信頼と健全な取引文化を築く行動へとつなげる。

前提知識

特になし

※「事例で学ぶ！ はじめてのコンプライアンス」をすでに受講している、もしくはそれと同等の知識を有することが望ましい。

Lesson1 取引の基本を理解する

- (1) 契約は“信頼”を形にするもの
- (2) 契約の種類を理解する
- (3) トラブルを防ぐ3つの基本行動

Lesson2 公平で健全な取引を守る

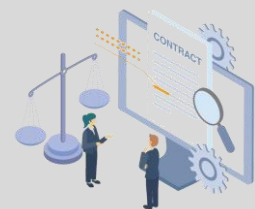
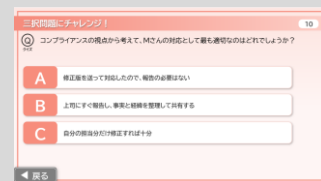
- (1) 公正な取引は「対等な確認」から
- (2) 優越的地位の濫用をしない
- (3) 下請取引は「守る姿勢」が信頼をつくる
- (4) 不安を感じたら相談を

Lesson3 トラブルを防ぎ、信頼を取り戻す

- (1) トラブルは“誰にでも起こりうる”
- (2) 解決を“争い”で終わらせない
- (3) 早期報告・再発防止につなげる

セルフチェック
確認テスト
コースレビュー

- 受講期間：6ヵ月（＋閲覧期間6ヵ月）
- チュータによる個別指導：なし
- 標準学習時間：30分
- PDF資料：あり
- 定価：¥5,000円（税別）



1
気づき

2
学び

3
実践

セルフ
チェック